



『浜玉中三訓』 時間 掃除 あいさつ 《時を守り 場を清め 礼をつくす》
《学校教育目標》 『持続可能な社会の創り手となる生徒の育成』
《めざす生徒像》 豊かな心で、未来を切り拓く生徒

◆ 県立高全日制平均 1.05 倍 ◆

今週（2月20日）、佐賀県立高校一般選抜の志願状況が発表されました。唐津地区で高い倍率の高校は、唐津南食品流通科 1.64 倍、厳木普通科（重点評価枠） 1.38 倍となっています。

特に、唐津南の3学科（生産技術科、食品流通科、生活教養科）については、3学科の合計定員は120名ですが、2月に行われた特別選抜で43名が合格内定となっているため、一般選抜の募集人員は3学科合計で77名となっています。

今後は、他の高校においても、特別選抜での合格内定者が増える傾向にあると推測されます。昨今、自己の進路実現に向けて早いうちから、理想の自分像を描いていくことが求められています。

◆ 美術部がんばっています ◆

○ 浜玉公民館ブラックボードのアート作品

浜玉公民館のブラックボードに、本校美術部が、イラストを描きました。

上段に名画、下段に本校生徒作品と、うまくコラボしています。スマホで写真を撮って帰られる来館者の方が多いそうです。

この作品は、4月初旬まで見ることができるとのことですので、一度、見に行かれてはどうでしょうか。



○ 紅貝を使ったアート作品

12月に開催した、海洋教育講演会で講師をお願いした自然保護監視員の阪本 登さんからピンク色の綺麗な貝殻をたくさん頂いていました。

頂いた貝殻は、今となっては、唐津の砂浜では見ることができなくなった紅貝の貝殻だと伺いました。

この紅貝を本校美術部の生徒たちがアート作品に仕上げてくださいました。



作品名:「紅色のアカネハナゴイ」
たくさんの紅貝で、
魚の群れをイメージしました。

■ 肥前久保駅は、筑肥線の山本駅と西相知駅の間にある無人駅 ■ 最初は、1935年に北九州鉄道の幡随院（ばんずいん）駅として開設された ■ 幡随院と聞けば、歌舞伎で有名な幡随院長兵衛（ちようべい）という侠客の元祖を思い出す ■ なんと、幡随院長兵衛は唐津藩の武士の子で相知出身だったらしい（イタル）